

熊本県におけるオミクロン株の特徴を踏まえた濃厚接触者の特定等に関する対応 ＜学校関係＞

小学校、義務教育学校、中学校、高等学校、特別支援学校等を含む全ての学校において、オミクロン株が主流の間は、以下のとおり対応します。

※ 今後、新たな変異株が主流となった場合等は、対応を随時見直します。

陽性者の発生場所	積極的疫学調査	濃厚接触者の特定	自宅待機等の行動制限
学 校	実施しない	実施しない	求めない

- ▶ 各学校において、県教育委員会が示す「〈オミクロン株対応運用版〉新型コロナウイルス感染症に関する県立学校の出席停止及び臨時休業の基準」を踏まえた対応をお願いします。
- ▶ クラスター発生した場合、保健所は学校における感染防止対策の実施状況等を確認し、必要に応じて積極的疫学調査を行い、濃厚接触者の特定・行動制限を求めます。